

科目名称	健康論	学年学期	単位数	時間数
		第2学年前期	1	15
担当教員	徳丸晶、山本克司、中橋恒、大藤佳子、吉田秀志	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (医師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】授業概要

健康課題に対し、人類が取り組んできた具体的な対応について歴史を追って考え、現代の医療や健康は、どのような意味を持つのか理解する。さらに、現代の日本医療の課題と可能性について学ぶ。

【2】学習目標

1. 人間の健康・病気について理解を深めることができる。
2. 医療の歴史を学び、現代の問題点、今後の課題について理解できる。
3. 医療技術に進歩のなかでの健康のあり方を考えられる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	総論	講義
2	基本的人権の擁護	講義
3	緩和医療	講義
4	健康と喫煙	講義
5	地域医療と医療保険制度①	講義
6	小児在宅医療	講義
7	地域医療と医療保険制度②	講義
8	試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験、授業への取り組みを含めた総合評価を行う。

【6】教科書

康永秀生:系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度1 医療概論 (第2版) 医学書院 2026 (電子版)

【7】参考書

なし

【8】受講生へのメッセージ

講義の内容により、担当講師が変わります。

みなさんは、健康について深く考えたことはありますか。健康は、みなさんの生活に大きく結びついています。現代医療の視点から、自分自身の健康、周りの人々の健康について一緒に考えてみませんか。